

令和2年12月吉日

関係者各位

宮崎県言語聴覚士会
会長 倉澤美智子
担当 岩村秀世

<失語症に関するアンケート調査のお願い>

初秋の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素より大変お世話になっております。

私達言語聴覚士は、1998年に国家資格となった専門職であり、「先天的もしくは病気や事故後の後遺症で、コミュニケーションやご飯を食べる事に問題が生じた方」に対し、検査や訓練、指導・援助などを行っており、医療・福祉・教育分野などで幅広く活躍しております。

2000年には宮崎県言語聴覚士会を設立し、現在は県内の言語聴覚士180名が会員として在籍し様々な活動を行っております。

その活動の一つとして、県からの委託を受け宮崎県言語聴覚士会が中心となり「失語症者向け意思疎通支援者養成事業」を開始することとなりました。この事業は、失語症という症状をもち、コミュニケーションに援助が必要な方やそのご家族が、地域でより生活がしやすくなるように、失語症者専門の支援者を育成する事を目的としております。

そこで、今回は失語症の認知度や理解についてアンケート調査を行い、失語症の実態を把握し、今後の活動の参考にさせていただきたいと考えております。

失語症で悩まれている方々が、生活しやすい環境が作れるように活用いたしますので、アンケートへのご協力を宜しくお願い致します。

なお、今回のアンケートで得られました個人情報に関しましては、情報漏洩が無いよう適切な安全管理を行い、第三者に開示・提供することは致しません。なお、アンケート結果に関しましては、個人情報が特定されないように配慮を行ったうえで、研修会や調査論文などで結果報告を行う場合がある事をご理解の程、お願い申し上げます。

<問い合わせ>

失語症者向け意思疎通支援者養成事業 担当者
〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町17-1
藤元総合病院 リハビリテーション室
言語聴覚士：岩村秀世

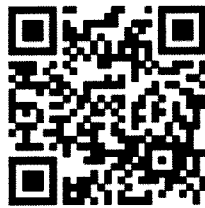
<失語症者に関するアンケート調査のお願い>

この度、宮崎県言語聴覚士会では県からの業務委託をうけ、失語症者の現状把握と問題解決を図る事を目的にアンケートによる実態調査を行う運びとなりました。

今回のアンケートを実施する事により、失語症者の実態や生活での困り感、周囲からの理解などを把握し、当会で課題解決に対して取り組みを行いたいと考えております。

失語症の方々が、より安心して生活が出来るように活用しますのでご協力をお願い申し上げます。

アンケート調査URL



<https://forms.gle/8sAMSwFLuikWKUpk6>

宮崎県失語症者向け意思疎通支援者養成事業 実行委員
岩村秀世（宮崎県言語聴覚士会 副会長）
新名由貴（宮崎県言語聴覚士会 理事）
増田洸一・山城瑛規・横山夕里子・曳田歩実・盛田大斗

<問い合わせ>

失語症者向け意思疎通支援者養成事業 担当者
〒885-0055 宮崎県都城市早鈴町 17-1
藤元総合病院 リハビリテーション室
言語聴覚士：岩村秀世